

## 「女子高生流行語大賞」に関する認知度調査

社会人認知度が最も高いのは「第4位／アモーレ」!

女子高生的「アモーレ」=親友! 社会人の正解率はわずか2.8%。

11月30日、今年もフジテレビ『めざましテレビ』内で「女子高生流行語大賞 2016」が発表された。一見、意味の分からない言葉の羅列に驚いた人も多かったのではないだろうか。高校を卒業してしばらく経った大人たちに、現代の女子高生の流行語がどれくらい浸透しているのか調査した。

今回、オウチーノ総研(株式会社オウチーノ/本社:東京都港区/代表:井端純一)は、首都圏在住で20歳~59歳の男女1,171名を対象に、「『流行語』に関するアンケート調査」を行った。はじめに「『女子高生流行語大賞 2016』の上位10位の間を聞いたことか使用したことはありますか?」と聞いた。結果、「聞いたことがある」という人は「第1位/卍(まんじ)」では38.3%、「第2位/よき」では28.9%、「第3位/〇〇まる」では26.6%、「第4位/アモーレ」では78.2%、「第5位/はげる」では37.0%だった。次に「『女子高生流行語大賞 2016』上位5位の間を聞いたことか使用したことはありますか?」と聞いた。「聞いた場面」で、どの言葉でも最も多く挙げたのは「テレビで見た」という声で、まだまだテレビの影響力は大きいようだ。

「女子高生流行語大賞」は過去には「それな」や「ジワる」がランクインし、今や女子高生以外にも使用される言葉になった。そこで最後に「来年には、一般に浸透していそうな言葉」を聞いた。結果、最も多く選ばれたのが「第4位/アモーレ」で11.1%、最も少なかったのが「第7位/BFF」だった。また、「特になし」という人は78.4%だった。

### ■調査概要

**有効回答** 首都圏在住で20歳~59歳の男女1,171名(学生は除く)

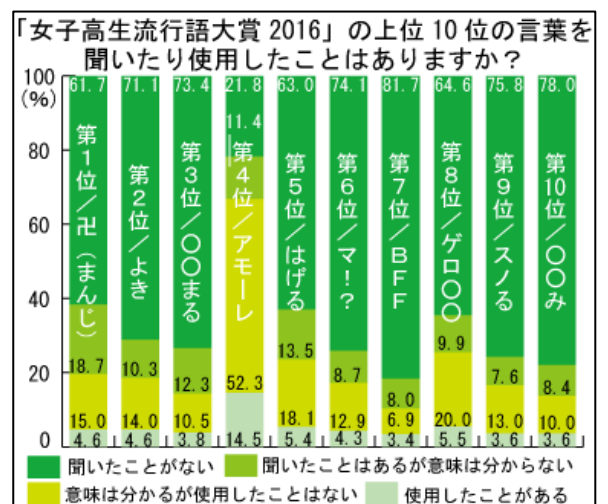
**調査方法** インターネットによるアンケート調査

**調査期間** 2016年12月5日(月)~12月11日(日)

### 1. 社会人認知度が最も高いのは「第4位／アモーレ」!

はじめに「『女子高生流行語大賞 2016』の上位10位の間を聞いたことか使用したことはありますか?」と聞いた。結果、「聞いたことがある」という人は「第1位/卍(まんじ)」では38.3%、「第2位/よき」では28.9%、「第3位/〇〇まる」では26.6%、「第4位/アモーレ」では78.2%、「第5位/はげる」では37.0%、「第6位/マ!？」では25.9%、「第7位/BFF」では18.3%、「第8位/ゲロ〇〇」では35.4%、「第9位/スノる」では24.2%、「第10位/〇〇み」では22.0%だった。「ユーキャン 新語・流行語大賞トップ10」にも選ばれた「第4位/アモーレ」が圧倒的な認知度を誇った。

「使用したことがある」という人は、「第1位/卍(まんじ)」では4.6%、「第2位/よき」では4.6%、「第3位/〇〇まる」では3.8%、「第4位/アモーレ」では14.5%、「第5位/はげる」では5.4%、「第6位/マ!？」では4.3%、「第7位/BFF」では3.4%、「第8位/ゲロ〇〇」では5.5%、「第9位/スノる」では3.6%、「第10位/〇〇み」では3.6%だった。



■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください。■

株式会社 オウチーノ(オウチーノ総研/池田) 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-14-1 コモディオ汐留  
 <TEL:03(5776)1746 FAX:03(5776)1747 E-MAIL:soken@o-uccino.jp>

## 2. 女子高生的「アモーレ」=親友！社会人の正解率はわずか 2.8%。

次に上位 5 位の言葉について「聞いたことはあるが意味は分からない」「意味は分かるが使用したことはない」「使用したことがある」と回答した人を対象に、「実際にどのような場面で聞いたり使用したりしますか？」と聞いた。「聞いた場面」で、どの言葉でも最も多く挙げたのは「テレビで見た」という声だった。まだまだテレビの影響力は大きいようだ。具体的に「第 1 位／㊦(まんじ)」では「テレビで、『写真を撮る時などのポーズ』と聞いた」(39 歳／女性)や「あるアイドルがテレビでパフォーマンスしていた」(31 歳／女性)などが挙げられた。また「第 4 位／アモーレ」では「ワイドショーや芸能ニュースで見た」という人が圧倒的に多かった。他には「SNS やインターネット上で見た」(47 歳／女性)や「子どもから聞いたことがある」(51 歳／女性)などが挙げられた。

女子高生流行語大賞2016		
		意味
第1位	㊦(まんじ)	写真を撮るポーズ・掛け声、ヤンチャな人に対して使う、テンションが上がった時に使う(3つの意味がある)
第2位	よき	「いいね」という意味
第3位	〇〇まる	語尾につけ、柔らかい印象にしたりかわいさを増す効果がある。句点のこと
第4位	アモーレ	同性の「親友」のこと
第5位	はげる	毛が抜けそうなほど嬉しい
第6位	マジ!?	「マジ!?!」の略
第7位	BFF	「Best Friend Forever」の頭文字
第8位	ゲロ〇〇	吐きそうなくらいすごいことを表す形容詞 ≡マジ・超 など
第9位	スノる	顔認識アプリ「SNOW」で写真を撮ること
第10位	〇〇み	語尾につける 文章が柔らかくかわいくなる効果がある

一方、実際に「使用する場面」では、女子高生とは違った使用方法も多く挙げられた。写真を撮る時のポーズ・掛け声、ヤンチャな人に対して使う、テンションが上がった時に使う、といった 3 つの意味がある「第 1 位／㊦(まんじ)」は、正解率 3.0%だった。正解としては、「ゲームセンターでプリクラを撮っている女子高生が『㊦』と言いながらポーズしていた」(57 歳／男性)や「女子高生の写真ポージング」(25 歳／女性)などが挙げられた。次いで「いかついこと」と回答した人が多く、こちらも正解だ。例えば「いかついことを表す時」(29 歳／男性)や「ヤンチャな人やヤンキーに対して」(58 歳／男性)などが聞かれた。女子高生の使用方法として不正解だったのは、「地図記号だと思う」(28 歳／女性)や「㊦固めという技」(31 歳／男性)、「見逃し三振をとった時」(25 歳／男性)などだった。

「いいね」という意味の「第 2 位／よき」は、正解率が比較的高く 6.3%だった。文字通りの意味のため分かりやすいようだ。具体的には「何かに『いいね』と言う時に短縮して使う」(27 歳／男性)や「良いものを誉める時」(54 歳／女性)、「共感した時」(39 歳／男性)、「『よきにはからえ』など」(45 歳／男性)などが挙げられた。

「第 3 位／〇〇まる」の正解率は 3.0%で、「語尾につける」と回答した人が最も多く、なかでも「OK」の意味で使われる「おけまる」を挙げた人が多数いた。次いで「名前につける／あだ名」という人が多かったが、こちらは不正解だ。例えば「真田丸が由来で、名前のあとにつけて使うと思う」(52 歳／女性)や「『さのまる』みたいに使う」(24 歳／女性)などが聞かれた。他には「かわいさをアピールするために使う」(51 歳／男性)や「句読点の代わり」(55 歳／女性)と、正解を出す人もいた。

「第 4 位／アモーレ」は、本来「恋人・大切な人」という意味であり、さらに長友佑都選手と平愛梨さんの影響か「好きな人、恋人のこと」と回答する人が最も多かった。具体的には「子どもに好きな人がいるか聞く時に使う」(40 歳／女性)や「彼女を紹介する時」(25 歳／男性)などが挙げられた。また、「カップルへのお祝い、はやし言葉」(29 歳／女性)や「飲み会などでラブラブなカップルをからかう時」(50 歳／男性)など、年末に向けてさらに流行りそうな声も聞かれた。しかし、女子高生は「アモーレ」を「同性の親友」に対して使用しており、正解者はわずか 2.8%だった。正解者からは、「娘が『友

人の)ハルカは、もうアモーレだよ』と、親友という意味で使っていた(57歳/女性)や「親友などに使用するのではないだろうか(42歳/女性)などが聞かれた。

最後に、「毛が抜けそうなほど嬉しい」という意味で使用される「第5位/はげる」は正解率が3.6%だった。「ビックリ・嬉しいなど、テンションMAXの時(46歳/男性)や「残業がない時(嬉しい時)(43歳/女性)などが具体的に挙げられた。女子高生の使用方法としては不正解だが、「毛が抜けること」と本来の意味を回答した人も多く、他には「トレンドイエングェルのこと(39歳/女性)や「嘘がバレること(56歳/男性)などが聞かれた。

### 3. 一般に浸透しそうな「女子高生流行語」、最も多く選ばれたのは「第4位/アモーレ」!

過去には「それな」や「ジワる」がランクインし、今や女子高生以外にも使用される言葉になった。そこで最後に「来年には、一般に浸透していそうな言葉」を聞いた。結果、最も多く選ばれたのが「第4位/アモーレ」で11.1%、次いで「第1位/卍(まんじ)」が7.9%、「第2位/よき」が6.6%、「第5位/はげる」が5.0%、「第9位/スノる」が4.6%、「第3位/〇〇まる」と「第8位/ゲロ〇〇」、「第10位/〇〇み」がともに4.5%、「第6位/マ!？」が4.4%、最も少なかったのが「第7位/BFF」だった。また、「特になし」という人は78.4%だった。

年代別に「特になし」と回答した人を見ると、20代が69.0%、30代が78.4%、40代が81.8%、50代が84.5%と、年代が上がるにつれ、浸透するような言葉はないと考えられていることが分かった。

「第4位/アモーレ」が浸透していそうだと回答した人に、その理由を聞いた。最も多かったのが「有名人が使用しているから」で、具体的には「テレビを見る人なら誰でも知っていそうだから(45歳/女性)や「長友選手が結婚したら再ブレイクしそう(55歳/女性)などが挙げられた。しかし、長友選手と女子高生の使い方は異なるため、「女子高生流行語」としての「アモーレ」が浸透するとは言えないかもしれない。

次いで「使いやすいから」という声が多く、例えば「意味が分かるし使いやすいそうだから(30歳/女性)や「使い方が多種多様だから(37歳/男性)などが聞かれた。他には「イメージも良いため、長く使われそう(24歳/女性)や「幅広い年齢層に親しみやすさがあるから(50歳/男性)などが挙げられた。

もともとイタリア語として存在する「アモーレ」や、意味が分かりやすくそのまま相槌にも使える「よき」は、もしかしたら来年の今頃には誰もが普通に使用する言葉のひとつになっているかもしれない。

「女子高生流行語大賞 2016」ランキング参照元: めざましテレビ (<http://www.fujitv.co.jp/meza/>)

オウチーノ de ヨムーノ: <http://www.o-uccino.jp/article/archive/trend/20161213-souken/>

